

にじいろ研究便り

札幌市立認定こども園にじいろ

令和4年度の研究について

研究主題 質の高い幼児教育の実現に向けて

～つながる ひろがる 札幌市の幼児教育～ (市立幼稚園、認定こども園共通)

研究副主題 多様な教育、保育環境における幼児期にふさわしい生活のために (市立かっこう幼稚園と共通)

幼児期の教育・保育では、幼児が主体的に環境と関わり、充実感や満足感を味わうことができる生活や友達と十分に関わって展開する生活の重要性から、札幌市の研究実践園では、上記の研究主題を共通で設定し、研究を進めています。

・にじいろの特色



保育時間の多様さ

保育園児：長時間保育

幼稚園児：毎日決まった時間、きらりん(延長保育)

- ・午前、午後で付く職員が違う
⇒遊びを継続するための工夫
- ・クラス活動と異年齢の遊びの
つながり

今年度は3年計画の1年目となります。

認定こども園にじいろの教育課題に応じた研究主題

遊びが広がり、思いが動かし合うための援助と環境構成

遊びの広がり
友だちとのつながり

好きな遊び

信頼感、愛着関係
安心感、遊びが始まる環境

乳児期も幼児期も安心できる場所、保育者が不可欠。土台ができていない状態だと遊び込むことができず、遊びのひろがりにもつながらない…

⇒土台形成、環境構成の見直し (場所の使い方、物の設定の仕方、共通ルール、職員間の情報共有の方法など) を改めて考えてみる。

遊びのつながりやひろがりのために…

3年計画の1年目は

“信頼感、愛着関係、安心感、遊びが始まる環境”

について深掘りしていきます。